

# トカラ列島（鹿児島郡十島村）平島の陸産貝

井出口 龍 哉\*

Land Snail Fauna of Taira-jima, Toshima-mura, Kagoshima Pref.

Tatsuya Idekuchi

平成3年（1990）10月24・25日、鹿児島郡十島村（トカラ列島）平島における陸産貝の分布調査を行ったので、その結果を報告する。

なお、持ち帰った落ち葉、土の中からの標本の収集、さらには同定を坂下泰典氏（九州貝類談話会）にお願いした。根気のいる面倒なことを快く引き受けてくださったことに、ここで心からの謝意を表します。また、微小貝の同定は、魚住賢司氏（日本貝類学会会員）にもお願いした。合わせて謝意を表します。

## 調査日の状況

10月24日（休） 晴

早朝到着。9時ごろから調査開始。

平島小・中学校付近を調査。森林の下だが乾燥している、ガジュマルの根元の土を採取。

島の南海岸「はえのはま」を調査。貝類はほとんど見られず、打ち上げ貝も少ない。しかし、ムラサキガイが打ち上がっていたので、生息の有無をさらに詳しく調査する必要がある。

学校横のゴミ捨て場を調査。キセルガイ類を多数採集。

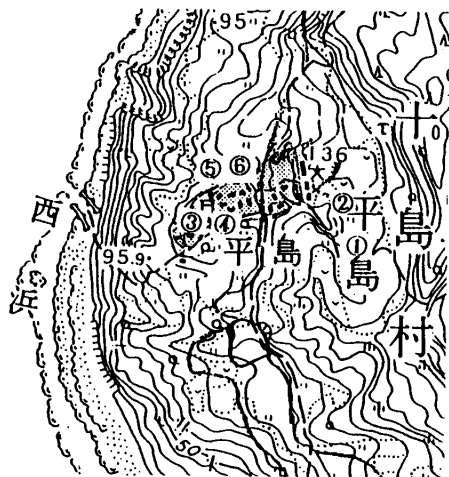
10月25日（休） 雨のち曇

朝方、小雨模様で陸産貝の採集には最適。集落内のめばしいところを回る。オオスミウスカワマイマイがはい出しているが、思ったほどはいない。水田付近も探してみたが、大形のマイマイ類の生貝は採集できなかった。

平島神社及びその付近の塵溜場で、キセルガイ類を多数採集。落ち葉、土などを採取して持ち帰る。

## 調査地点

- ① 溜池下のガジュマルの根元。乾燥していた土の中から採取。
- ② 学校下のゴミ捨て場。草本類だけでなく、生活用品も捨ててある。樹木の下で湿気も多い。
- ③ 平島神社の雑草の根元に掃き溜めたガジュマルの落ち葉、ゴミの中。たっぷり水を含む。
- ④ 庭に掃き溜めたガジュマルの落ち葉、枯れ枝の中で、湿気が多かった。



調査地点

\* 鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館

- ⑤ モミ殻、藁を掃き溜めてあり、厚く堆肥状になっている中で、十分湿っている。  
 ⑥ 上記⑤中に埋もれていた麻袋に附着していた。  
 ⑦ ①～⑥以外の道路脇などで採集。

### 採集記録

採集された標本は、下記のものであった。なお、①～⑦は採集地点を示す。

ヤマキサゴ科 Fam. Helicinidae

1. オオスマヤマキサゴ *Aphanoconia osumiense* (Pilsbry, 1901) ⑤

ムシオイガイ科 Fam. Alycacidae

2. ヌメクビムシオイ *Chamalycaeus laevicervix* (Pilsbry et Hirase, 1904) ⑤⑥

ゴマガイ科 Fam. Diplommatinidae

3. タネガシマゴマガイ *Diplommatina (Cinica) tanegashimae* Pilsbry, 1901 ①

オカモノアラガイ科 Fam. Succineidae

4. ヒメオカモノアラガイ *Noviscicinea horticola* (Reinhardt, 1877) ①

キセルガイ科 Fam. Clausiliidae

5. キカイノミギセル *Zaptyx kikaiensis* (Pilsbry, 1901) ②③④⑤⑥

6. アマミノミギセル *Metazactyx daemonorum* (Pilsbry, 1902) ②③④⑤⑥

オカクチキレガイ科 Fam. Subulinidae

7. マルオカチョウジガイ *Allopeas brevispira* (Pilsbry et Hirase, 1904) ①③

8. シリプトオカチョウジガイ *Allopeas mauritianum* (Pilsbry et Hirase, 1904) ②③

9. オカチョウジガイ *Allopeas clavulinum kyotoensis* (Pilsbry et Hirase, 1904) ③⑤

10. ホソオカチョウジガイ *Allopeas pyrgula* (Schmacker et Boettger, 1891) ①

11. サツマオカチョウジガイ *Allopeas satsumense* (Pilsbry, 1906) ⑥

ベッコウマイマイ科 Fam. Helicarionidae (Helixarionidae)

12. ヒメカサキビ *Trochochlamys subcrenulata* (Pilsbry, 1901) ③

ナンバンマイマイ科 Fam. Camaenidae

13. タネガシママイマイ *Satsuma tanegashimae* (Pilsbry, 1901) ⑦

オナジマイマイ科 Fam. Bradybaenidae

14. タメトモマイマイ *Phaeohelix phaeogramma phaeogramma* (Ancey, 1888) ③

15. オオスマウスカワマイマイ *Acusta despectata praetenuis* (Pilsbry et Hirase, 1904) ⑦

ネジレガイ科 Fam. Streptaxidae

16. ソメワケタワラガイ *Indoensis bicolor* (Hutton, 1834) ③

以上 10科 12属 16種

### まとめ

1. 比較的乾燥している時期で、大形のマイマイ類が少なかった。  
 2. 10科12属16種の陸産貝が採集できた。  
 3. キカイノミギセルとアマミノミギセルは、ほとんどの地点で見られた。